



# 意外と知らない おくちとたばこ

---

JCHO東京高輪病院

歯科口腔外科

大橋 勝

# タバコが口に及ぼす影響①



## 歯周病にかかる危険性

1日10本以上喫煙すると5.4倍

10年以上吸っていると4.3倍

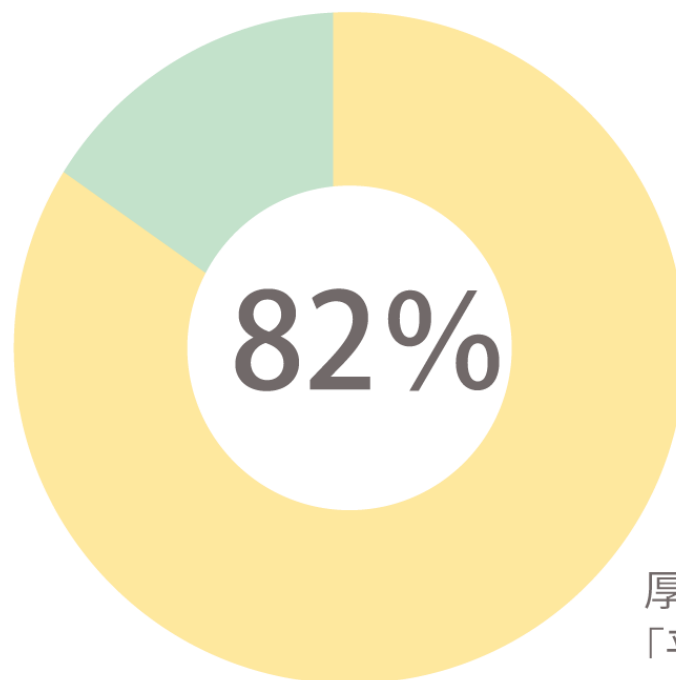
そして、重症化しやすい

# 日本人の成人の約8割が 歯周病に罹患している



年齢別の歯周病有病率

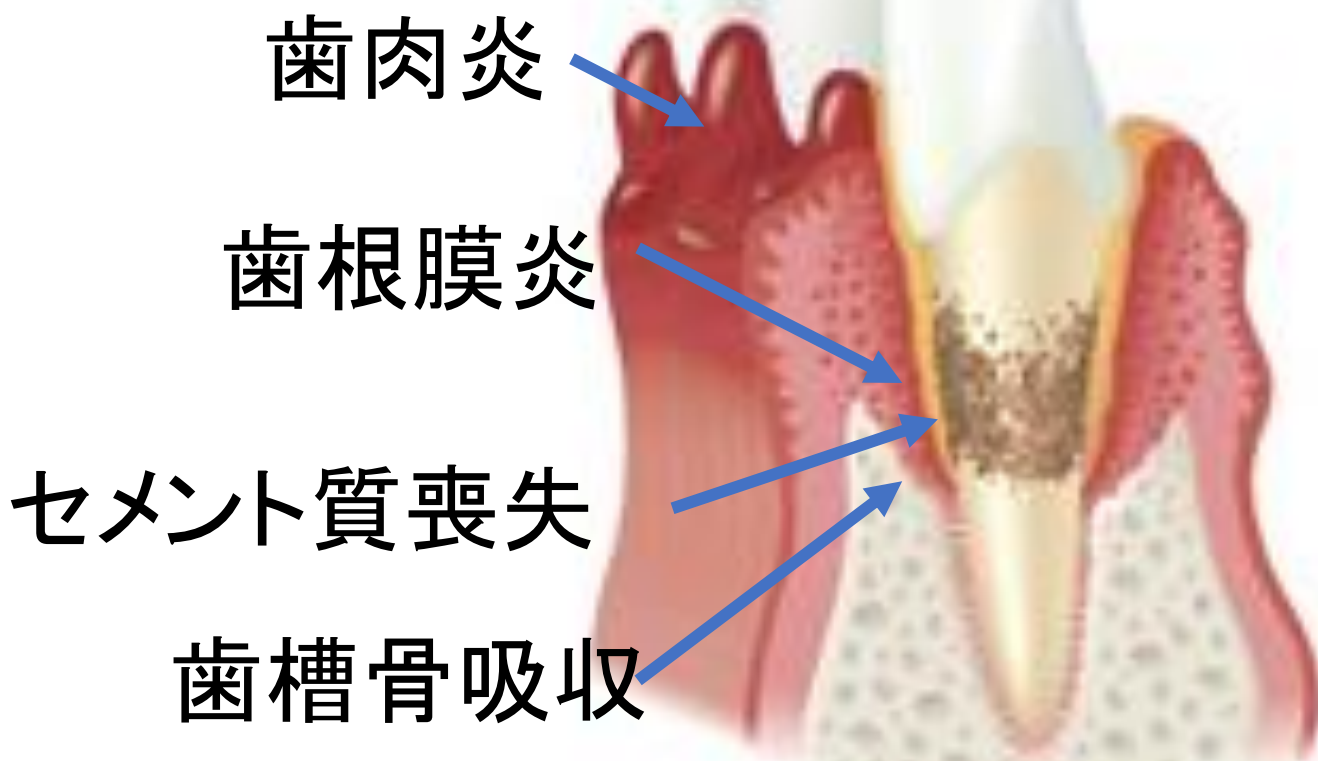
20代	71.1%
30代	77.5%
40代	83.0%
50代	83.1%
60代	88.7%
70代	89.1%
80代	90.2%



成人の  
**82%**が  
歯周病

厚生労働省  
「平成23年歯科疾患実態調査」

# 歯周病とは、 歯周組織が破壊された状態



# 歯周病の病原菌

## 歯周病原菌

*Prophyromonas gingivalis*

*Tannerella forsythensis*

*Treponema denticola*

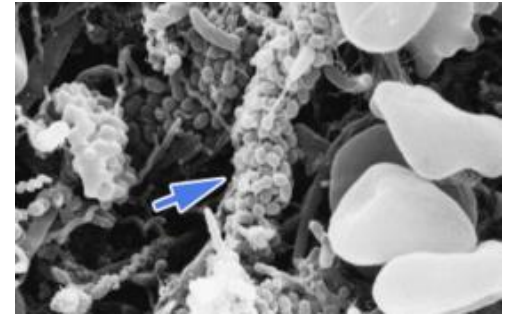
*Prevotella intermedia*

*Fusobacterium nucleatum*

*A. actinomycetemcomitans*



*Prophyromonas gingivalis*



*T. Denticola*などの  
スピロヘータ



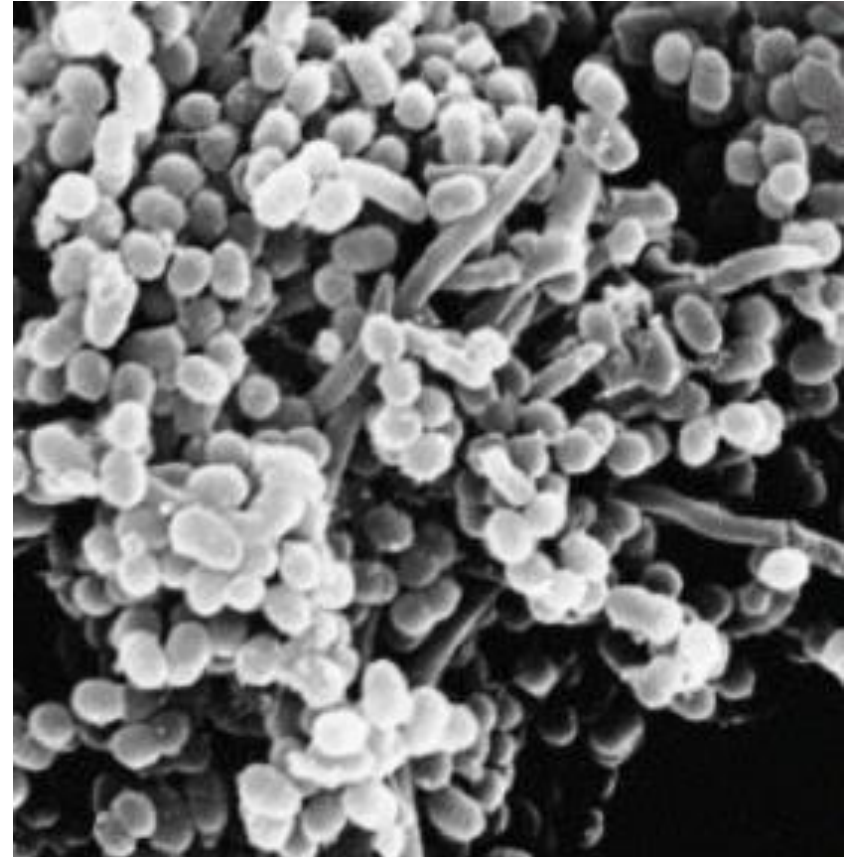
歯垢1g中に数億もの細菌が存在している  
(歯垢(デンタルプラーク)の70~80%は細菌です)

さらに、  
口の中は37度程度に保たれ、  
唾液によって潤い、  
食べかすが停滞しやすいため  
細菌が繁殖しやすい環境です。

その数は、便の細菌数と同じくらい

# 歯周病の病原性

細菌性肺炎・誤嚥性肺炎  
細菌性心内膜炎  
動脈硬化  
脳出血  
糖尿病  
ベーチェット病  
関節リウマチ  
糸球体腎炎  
皮膚炎、掌蹠膿疱症  
潰瘍性大腸炎  
早産



# タバコが歯周組織に及ぼす影響



## ニコチンの血管収縮作用

- 酸素供給を妨げる
- 血中の老廃物が除去されにくくなる
- 炎症があっても出血せずに発見が遅れる

## 免疫機能の低下

- 傷の修復に関わる線維芽細胞の働きが低下する
- 白血球の機能が低下する

## タバコが口に及ぼす影響②

**口腔・咽頭がんにかかる危険性**

非喫煙者と比べて喫煙者の口腔・咽頭がん罹患リスクが2.4倍(男性)



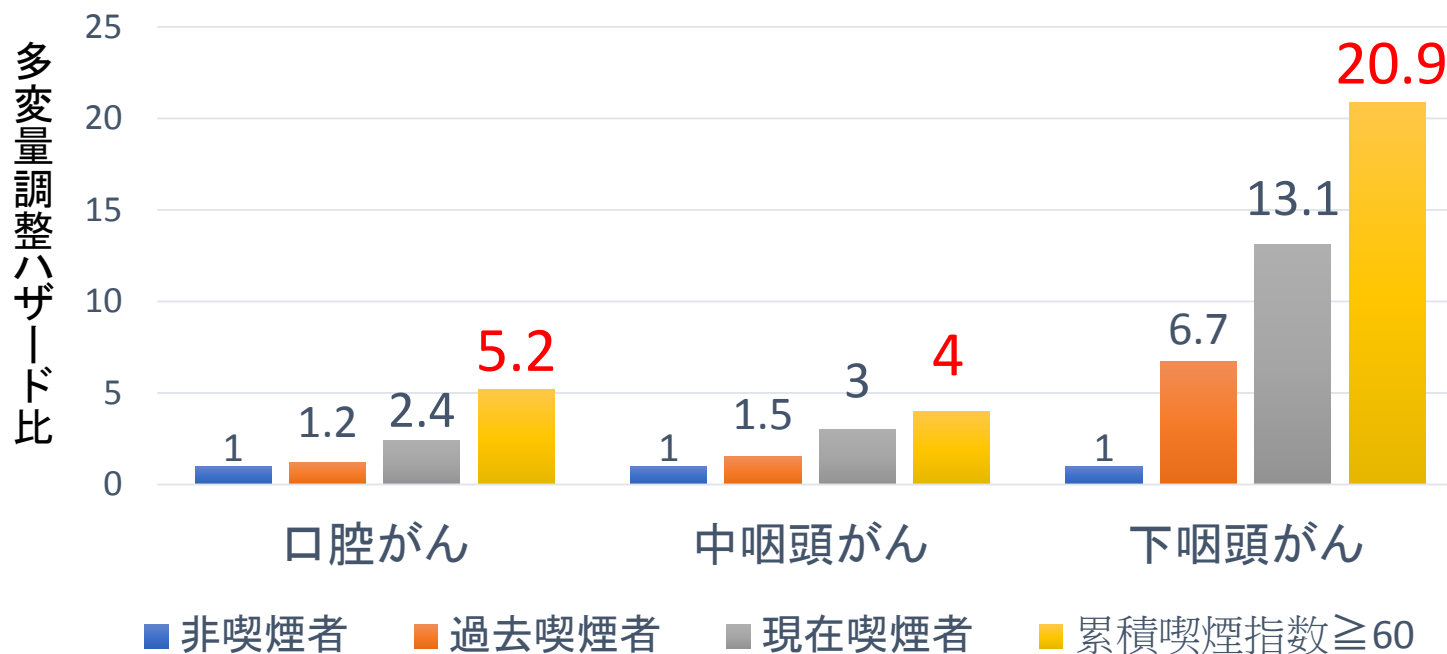
# 口腔がんの原因

- 遺伝
- 喫煙 **累積喫煙指数**  
**= 1日に吸うタバコの箱数**  
**× 吸っている年数**
- 飲酒
- 口腔内の不衛生
- 虫歯の放置
- 不適合な入れ歯による慢性的な刺激

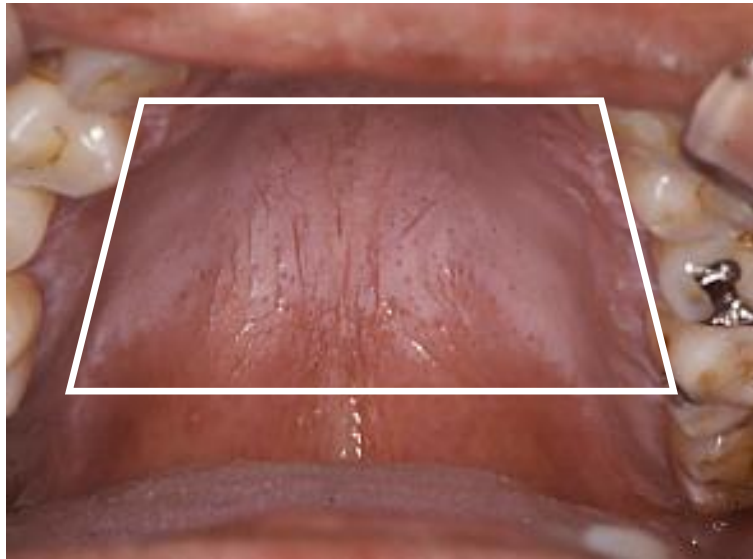
# 口腔・咽頭がんのリスク

喫煙量の多い男性では5~20倍  
 部位別では下咽頭がんが13倍

男性喫煙者の口腔・咽頭がん罹患リスク



# ニコチン性口内炎





# 禁煙の効果

---



- 禁煙することで、歯周病のかかりやすさは4割減少する。
- 歯周治療（外科的治療）後の治癒経過が非喫煙者と差がなくなる。

# 禁煙の効果

---



- 味覚が改善することで美味しく食事できる
- 口臭がなくなり、口の中が爽やかになる
- 咳・痰が少なくなり、呼吸が楽になる
- 間接喫煙（受動喫煙）により他人に迷惑をかけることがなくなり、家族や周囲の人が喜ぶ